

# MUSASHINO PARK-LIFE MAGAZINE

MPM

2014  
AUTUMN  
WINTER  
VOL.1

むさしのパークライフマガジン

FEATURES : 公園をめぐる10のこと

YOUR PARK LIFE : イスを連れて

ESSAY : ヴィンテージのピクニックカップ

公園からはじまる、気持ちのいい一日。

季節を感じ、ほっとできる場所。

なにもしない、贅沢な時間。

……きっと、公園で過ごす時間は暮らしを豊かにする。

私たちは、そんなことを思っ日々公園で働いています。

公園を使いこなすと、どんなライフスタイルが待っているのか。

この「MUSASHINO PARK-LIFE MAGAZINE」では、

ちょっと素敵な自然のこと、

いままで気づかなかった生きものの不思議、

暮らしを豊かにする公園の使いこなし方、などなど。

公園で働く私たちだからこそお届けできる、

“パークライフ (Park Life)”の魅力をお伝えしていきます。



# 公園をめぐる 10のこと

「ちょっと誰かに教えたいくなる」

都立公園の10のことをご紹介します！

普段は聞けない公園のウラガワについて、武蔵野地域の公園を運営している西武・武蔵野パートナーズのスタッフが教えます！

## 01 公園の役割ってなんですか？

人・自然・まち  
を元気にする！



公園は、都市生活の中で**私たちが気軽に親しむことができる自然であり、癒しや憩いの場**となっていることと思います。また、スポーツやアート、レクリエーションなどの活動の場として様々な楽しみを提供しています。

そして、公園は貴重な環境保全の場であり、地域活性、良質な景観形成、震災時の防災拠点などとしても寄与しています。

公園づくりは、いま、ボランティアや地域団体、企業など、様々な人々の参加によって、人々のライフスタイルや自然環境、まちづくりの場として、ますます役割を広げているのです。

## 02 都立公園っていくつあるの？ 誰が管理しているの？

**81** 箇所

(約 2,000ha) ※平成26年6月時点

東京都の都立公園は、誰もが知っている上野恩賜公園や井の頭恩賜公園をはじめ、文化財庭園や動物園、植物園など、まだまだ増え続けています。実は東京都が直営で管理しているのは上野恩賜公園、井の頭恩賜公園の2箇所のみ。その他の公園は、すべて「指定管理者制度」によって選ばれた団体が管理をしています。私たち**西武・武蔵野パートナーズ**もその1つで、**武蔵野エリアの10公園2緑道を管理しています**。指定管理者はそれぞれの団体のノウハウや専門性を活かした特徴のある公園の管理運営をしています。

資料：東京都建設局ホームページ

## 03 公園って、誰がどんな風に運営しているの？



**PARK STAFF**



**メンテナンススタッフ** 樹木の手入れ、清掃などの維持管理  
**センタースタッフ** サービスセンターのご案内  
**広報・広聴スタッフ** 公園PRと来園者ニーズの分析

公園の仕事という「清掃」「草刈り」「樹木の手入れ」など、メンテナンスの仕事については想像がつくかと思いますが。そうしたハード管理の仕事の他に、実はソフトプログラムを進めるスタッフがたくさんいます。上記のスタッフの他にも、看板やポスターのトータルデザインをする「デザイナー」や公園を彩る花壇を管理する「ガーデナー」などなど、**業務内容に合わせた専門スタッフがいます**。

## 05 広いの？狭いの？ 東京都の1人当たりの公園面積！

ところ狭しとビルが立ち並ぶ東京。このまちでは1人当たりどれくらい公園面積があるのでしょうか？

現在の東京都の公園の1人当たりの面積は5.78㎡。なかなかイメージできませんが、だいたい畳3.5枚分の広さです。この面積を広いと思うか、狭いと思うかは人によるかもしれませんが、**都市生活の中にある貴重な自然**だということは間違いナシです！

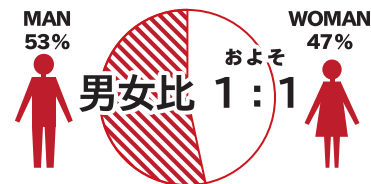
この3.5畳をどう楽しむかはあなた次第です！

資料：東京都建設局ホームページ

## 04 意外と若い!? 公園で働く人って どんな人？

西武・武蔵野パートナーズの常勤スタッフの場合

平均年齢 39歳

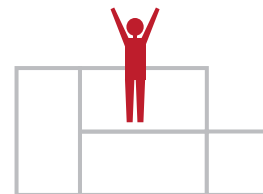


公園では、多様化するお客様のニーズや地域連携・市民参加の必要性を背景に、**専門性やスキルをもつ20～30代の若いスタッフが活躍する場がどんどん増えています**。みなさんも近くの公園にどんなスタッフが働いているのか観察してみてください！

畳 3.5枚分!

**5.78**㎡

※平成26年4月1日時点



## 06 スポーツコーディネーターに会いに行こう！



近年、海外では「ヘルシーパーク」といったスポーツや健康づくりができる公園が目まぐるしく増えています。そしてその試みを進めるべく、専門スタッフの「スポーツコーディネーター」を都立公園で初めて配置しているのが、府中の森公園と東大和南公園です。

スポーツコーディネーターは、健康や運動能力アップのためのアドバイスの他にも、武蔵野の都立公園で子どもから大人まで参加できるスポーツ教室を多数開催中。大人気のスポーツ教室から未来のオリンピック選手が生まれる日も近いかも？

都立公園でココだけ！

## 07 公園のヒーロー!? パークレンジャー登場！

01. 利用者の安全を守る

02. 自然環境の調査・保護

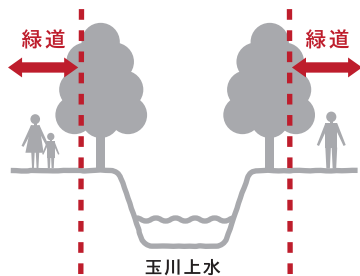
03. 自然の大切さ・魅力を伝える



### ーパークレンジャー3つのミッションー

子どもたちに「パークレンジャーを知っている？」と聞くと「悪者をやっつける正義の味方！」と返ってくる呼名のスタッフ、それがパークレンジャーです。でもあながち間違っていないのです。彼らは公園の緑と平和を守る専門スタッフです。公園で開催される「レンジャーガイドウォーク」では、今まで知らなかった生きものの魅力や不思議、自然の大切さに気づかせてくれます。

## 08 知ってた!? 玉川上水緑道も公園なんです！

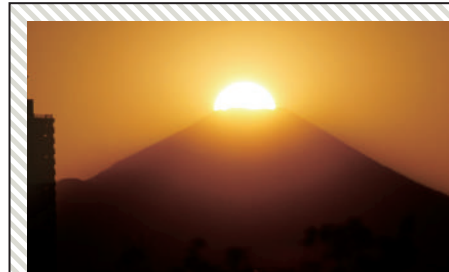


江戸時代、水不足解消のために多摩川の水を江戸の市中に引き込んだ玉川上水は有名です。ですが、その左右が緑道として整備されているのを知っている人は少ないのではないでしょうか？まさにここが公園なのです。**その長さは東京都管理地だけでも23.8km!** JR中央線の新宿駅～国立駅位の長さがあります。玉川上水緑道は自然の景色が変化に富み、散歩やウォーキングにピッタリ! まちの中にこれだけ長い緑道があるなんて、まさに武蔵野の宝物ですね。

## 09 教えて! 穴場スポット

小さくとも3つの頂を持つ、府中市にある浅間山公園は、関東の富士見百景の1つにも数えられる名スポット。豊かな緑に囲まれた山頂から富士山の美しい姿を眺めることができます。毎年冬至を挟んだ2週間は、ダイヤモンド富士がみられるチャンスも。

他にも公園には隠れたスポットがあります。自分だけの絶景スポットを探してみは？



THE ダイヤモンド富士

## 10 みんなでつくろう・みんなの公園

キッズイベントがあったらいいな



自然と遊ぶ「あそぶの森」START!

「あったらいいな」

を実現しよう!

公園にカフェがあったらいいな



地元人気店がパークカフェに新店!



絵本イベントを開催!

青空図書館があったらいいな

ここまでの「公園のこと」を読んでいただいて、公園が前より身近な存在になってきたでしょうか？

私たちの公園には、パークコーディネーターという地域のみなさんと公園づくりを進める専属スタッフを配置しています。これまでも、公園を訪れる方や近隣のお店屋さん、クリエイターの方や住人の方とお話し、みなさんから頂いた「あったらいいな」をいろんな形で実現しました。

**公園はみなさんのものです。ぜひ公園づくりにお力をお貸し下さい!**

# イスを連れて

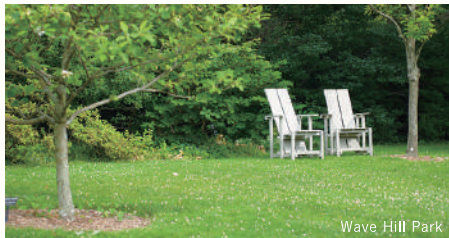
いつもの公園があなただけのスペシャルな空間に。



Wave Hill Park

おとしの夏、パークコーディネーター4名でニューヨークのパークマネジメント事情を視察に行きました。マンハッタン、ブルックリン、ブロンクス等にある、大小あわせて25を超える公園やコミュニティガーデンをまわりました。

様々な刺激を受けて帰ってきたのですが、その中で、印象に残ったことの 하나가公園の中のイスの存在でした。



Wave Hill Park

景色に溶けこむ、ウェーブヒル・パークのオリジナルのイスたち。座り心地は最高で、自分の好きな場所に移動して、ランチや本を持ち込んで一日過ごす人々の姿が多く見られました。



Bryant Park

公園のイスといえばロゴマークにもなっているブライアント・パーク。華奢なフォルムのイスですが、軽くて移動しやすく、広場をうめつくすその風景は映画のワンシーンのようでした。



Central Park

セントラル・パークには、市民の寄付により設置されたベンチが並んでいます。これには恋人との思い出や公園を愛する気持ちを刻印したプレートがついているのですが、都立公園でも「思い出ベンチ」という事業があり、同じようにプレートがついたベンチが設置されています。

視察で感じたのは、ニュー Yorker たちは、自分の好きな場所に、自由にイスを動かす、あつという間に“自分だけの空間”を手に入れているということでした。そして、とにかくイスが多い！一日中本を読んでいる人から、チェスをしているグループ、ちょっとした会社のミーティングをしている人々まで。気持ちのいいまちなかのリビングルームのような空間となっていました。

実は、帰ってきてすぐに公園に置くイスを用意し、公園のパークカフェというイベントでみなさんに使ってもらえるようにしました。

なかなか、自宅からイスを持参するというのも大変かもしれませんが、ぜひみなさんも、いつもの公園にイスを連れ、いつもの朝食を公園で、なんていかがですか？



都立野川公園



(上)パークカフェに設置しているカフェテーブルとイス。(下)コーヒーをお気に入りのマグカップで。



都立武蔵園分寺公園

お気に入りの場所を見つけ、イスをおいて過ごしてみるワークショップを開催した時の様子。

## ヴィンテージのピクニックカップ

Episode.1

11月の終わり、今年初めて冬のコートを出し、秋晴れの野川公園をひとり歩く。テニスコート裏のイチヨウ並木が素晴らしい黄葉であった。ベンチのまわり50メートル四方は、黄色いカーペットを敷き詰めたようにイチヨウの葉で埋まっている。そこに座る。

「母さん、野川公園のイチヨウがそろそろじゃないですか？」

「ですねえ」

「珈琲をポットに淹れませんか？」

「焼き栗を持っていきましようかね？」

「焼きた栗を持っていきましようかね？」

「世界一のカフェですねえ」

「そうだな」

「しかしどうしてここにこうやって来る夫婦がいらないだろうね」

「あなたの目がいいんですよ。ふつうの人は気づきません」

「誰が見ても分かるじゃないか？しかもこんな身近な場所に」

珈琲の味を思い出し、のどがぐつと鳴った。ビスケットではなくて焼き栗というのが彼女らしい。いい妻だなと思う。

あのヴィンテージのピクニックカップが いいな、と思う。

蜂須賀 公之 はちすか まさゆき

東京の武蔵野地域に生まれ、武蔵野の自然をこよなく愛する。都立公園のパークレンジャー、インタープリターとして活躍する傍ら、写真、執筆など活動は多岐にわたる。好きなものはキノコ。

美しい風景の中では、現実の驚きと夢想在、交互にやってくる。

空気は澄んでいた。秋のおいがしていた。散り終わりのカッラ並木の方へ行ってみたいと思うが、動くのがもつたない。砂糖菓子のような、カッラの葉の香りが好きだ。

立ち上がる。一歩踏み出して柔らかなレモン色を踏む。頭からさつと珈琲が消え、彼女の笑い声が聞こえた。

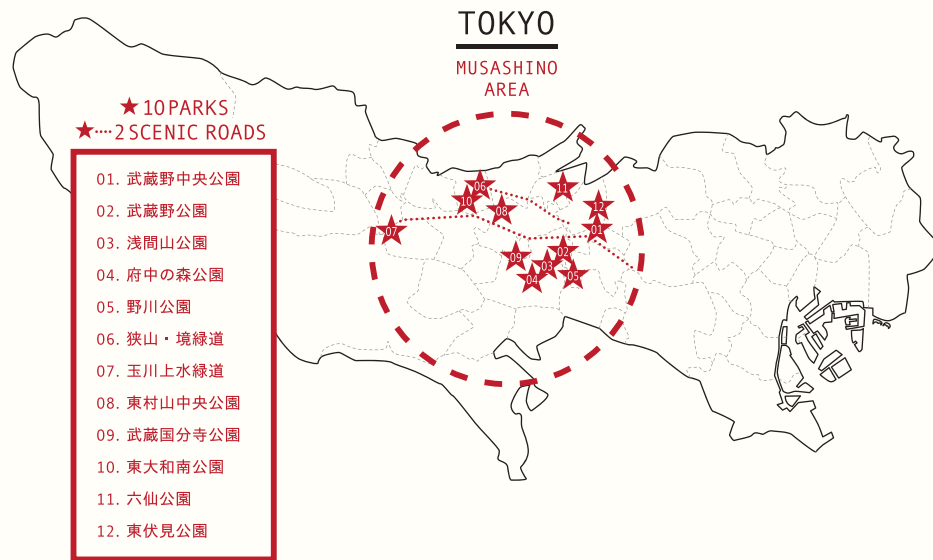
「母さん：」

「ああ、なんて贅沢な：」

## 西武・武蔵野パートナーズ

武蔵野エリアにある都立公園の指定管理者「西武・武蔵野パートナーズ」は、西武造園（株）・ミズノ（株）・NPO法人 NPO birth の3団体で構成された共同企業体です。2011年より公園の指定管理者として「人・自然・まちが元気になる公園に」をコンセプトに武蔵野エリアの10公園2緑道を管理しています。

公園リソースと地域資源を最大限に掛け合わせ、各々の専門性を活かしながら新しい公園づくりを進めています。



発行：西武・武蔵野パートナーズ TEL:0422-31-6457(都立野川公園) <http://musashinoparks.com>

発行日：2014年10月24日

デザイン：川上 明子

編集・製作：西武・武蔵野パートナーズ/リュエル・スタジオLLP

印刷・製本：シナノ書籍印刷株式会社

表紙写真/都立野川公園(撮影:蜂須賀 公之)

MUSASHINO  
PARK-LIFE  
MAGAZINE

SEIBU・MUSASHINO PARTNERS

<http://musashinoparks.com>